

里庄町企画商工課からのお知らせ



消費税引き上げに便乗した詐欺に注意！

<事例>

銀行の業界団体を名乗る男から、「消費税増税の関係で、高齢者に社会保険料の一部が戻ることになった。通帳とキャッシュカードの番号を教えて欲しい。お宅は4万円戻る」と電話があった。

【アドバイス】

- 社会的に話題になっている出来事を悪用し、言葉巧みに近づく詐欺手口が見られます。現在、消費税率の引き上げに便乗した手口が発生しています。注意が必要です。
- 金融機関や行政等が、消費税増税を理由に消費者個人に電話をかけてくることはありません。お金が戻ってくる」等と言われても信用してはいけません。
- 着信番号通知や録音機を活用し、知っている人以外の電話には直接出ないということもトラブルを避ける一つの方法です。

気を付けて！「キャッシュカードを預かる」という電話は詐欺

<事例>

警察を名乗る男性から、「コンビニで、あなたの銀行口座から 50 万円引き落とされたのでカードを止めた。すぐ代わりの者を行かせるのでキャッシュカードを預けるように」という電話があった。電話を切らないうちに男性が訪ねてきたのでカードを渡し、暗証番号を聞かれ、教えた。3 日後、銀行のサポートセンターから不審な引き出しがあると連絡があり、口座から 250 万円ほど引き出されていることがわかった。

【アドバイス】

- 警察や公的機関、金融機関の職員等が通帳やキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出したりはありません。このような電話がかかってきたら、すぐに電話を切りましょう。
- もし訪問されても、絶対に通帳やキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりしてはいけません。

不審な電話があったら、すぐに最寄りの警察やお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。



消費者庁イラスト集より

玉島警察署	086-522-0110
里庄町企画商工課	0865-64-3114
岡山県消費生活センター	086-226-0999
消費者ホットライン	188

